

淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

* 航海番号 KT-07-5 次研究航海

* 観測海域 遠州灘・熊野灘および相模湾

* 航海期間 2007 年 4 月 2 日～4 月 7 日

* 出港日時・場所 4 月 2 日 14 時・東京港

* 入港日時・場所 4 月 7 日 10 時・東京港

* 寄港期間・場所 4 月 5 日 08 時・伊東港（通船）

* 航海の研究題目 タービダイトの堆積が深海底環境に与える影響に関する研究と
海洋表層の低次生物群集の生産生態と物質循環に関する研究

* 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mail アドレス◎は@）

戸田龍樹・創価大学工学部・教授・toda◎t.soka.ac.jp

(Leg1 代理：大村亜希子・東京大学海洋研究所・助教・a-omura◎ori.u-tokyo.ac.jp)

* 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目

1. 大村亜希子 (a-omura◎ori.u-tokyo.ac.jp) マルチプルコア試料とグラビティーコア
試料採取

2. 宮口 英夫 (hmiyaguc◎soka.ac.jp) 相模湾における動物プランクトンの鉛直・水平
分布

3. 溝渕 明美 (amizobuc◎hotmail.co.jp) 植物プランクトンの光学特性と一次生産に関
する研究

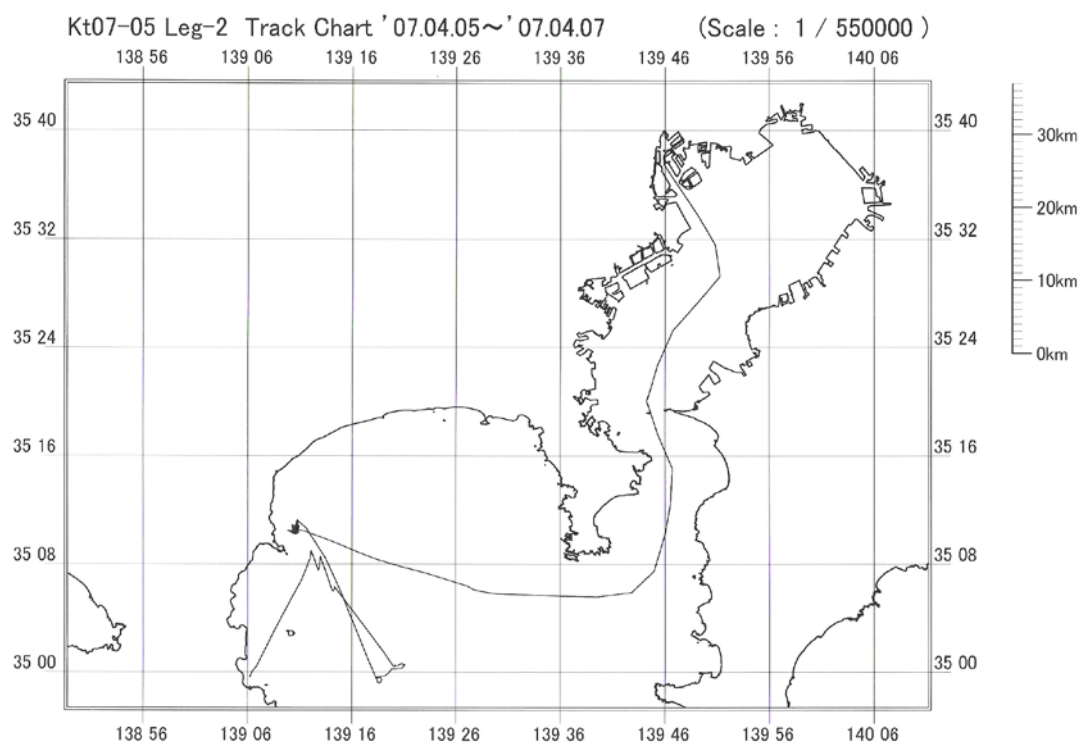
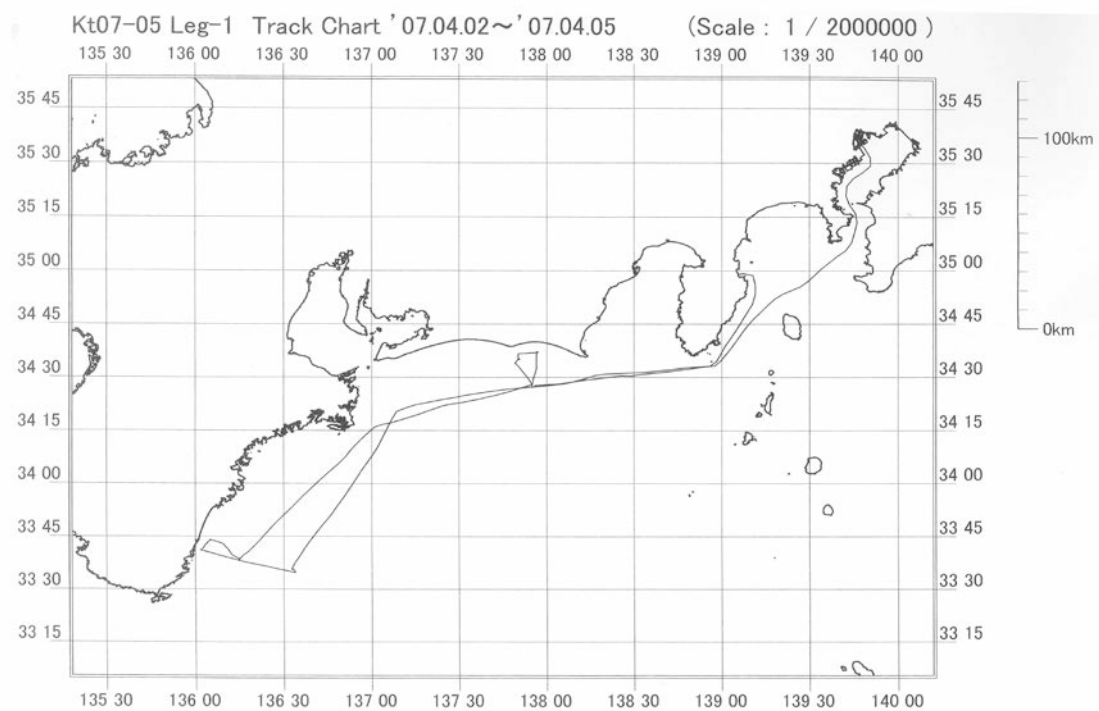
4. 岡本 真弓 (e06m5505◎soka.ac.jp) サイズ分画した溶存態有機炭素の分布

* 乗船研究者氏名・所属・職名

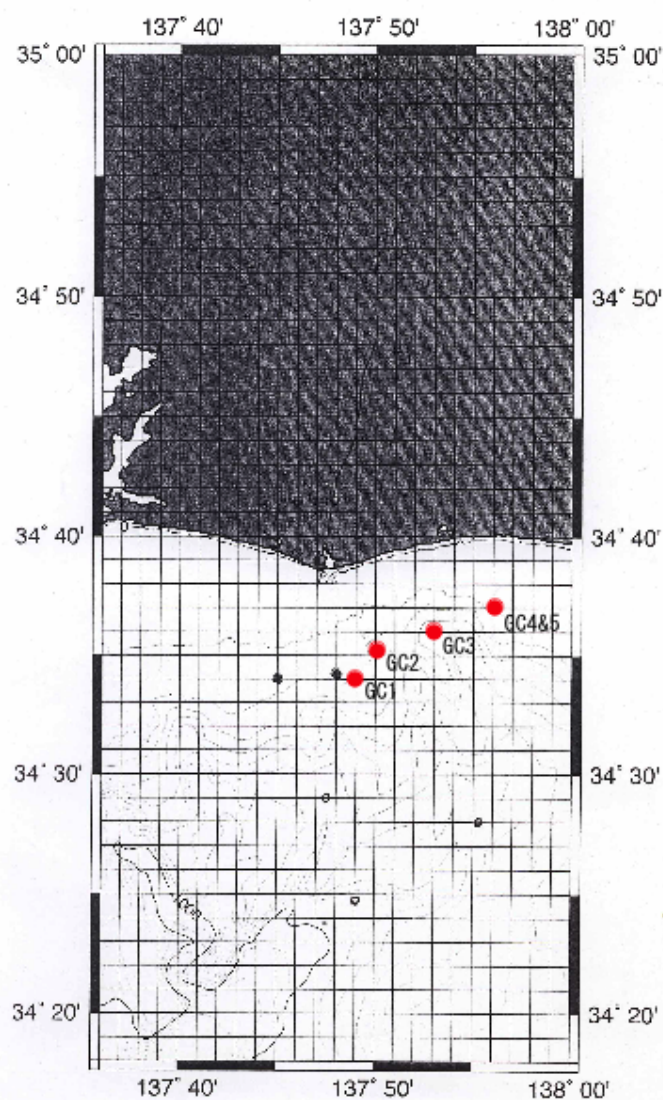
Leg1 大村 亜希子・東京大学海洋研究所・助教
白井 正明・東京大学海洋研究所・助教
亀尾 桂・東京大学海洋研究所・技術職員
内田 淳一・熊本大学大学院自然科学研究科・研究員
藤内 智士・東京大学海洋研究所・大学院学生
若林 徹・東京大学大学院新領域創成科学研究科・大学院学生
増渚 靖・東北大学大学院理学研究科・大学院学生
吉内 佑佳・信州大学大学院工学系研究科・大学院学生
熊田 祐子・信州大学大学院工学系研究科・大学院学生

Leg2 戸田 龍樹・創価大学工学部・教授
菊池 知彦・横浜国立大学教育人間科学部・教授
桑原 Victor 伸一・創価大学教育学部・講師
宮口 英夫・創価大学工学部・助教
松村 清佳・横浜国立大学環境情報研究院・大学院学生
吉木 朝子・創価大学工学部・大学院学生
小幡 光子・創価大学工学部・大学院学生
溝渚 明美・創価大学工学部・大学院学生
岡本 真弓・創価大学工学部・大学院学生
岡田 信隆・創価大学工学部・大学院学生

* 航跡・測点図



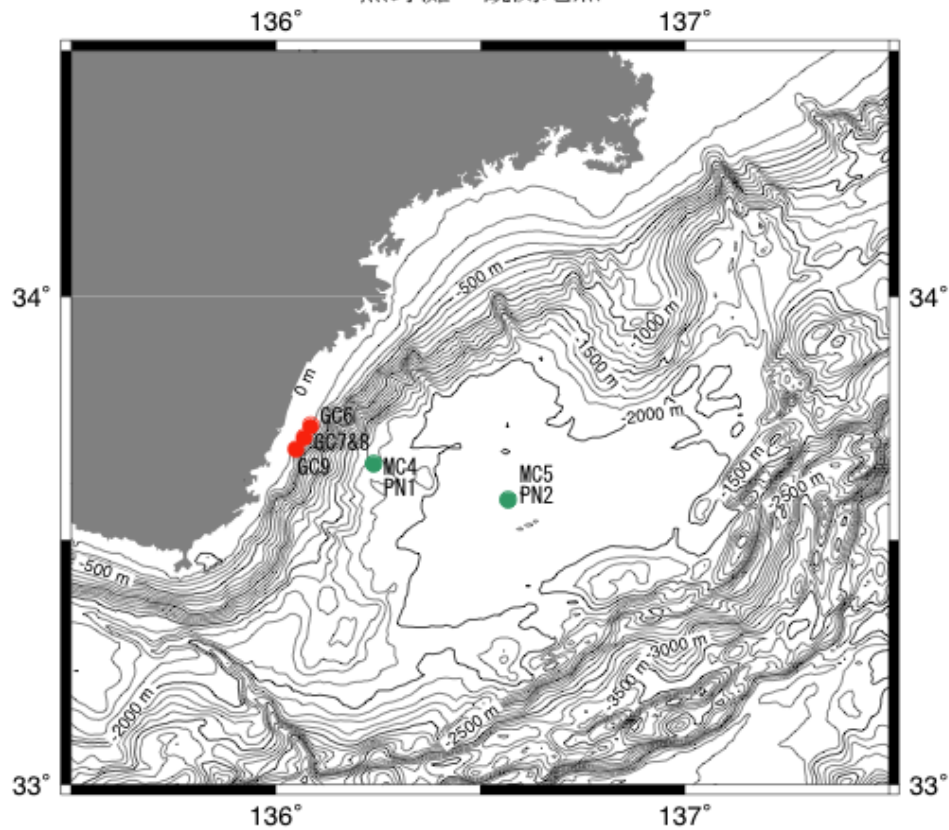
KT07-5 Leg1(堆積物グループ)
遠州灘(天竜川沖) 観測地点



● グラビティーコアラによる堆積物採取地点

GC1	34-33.939N	137-49.199E	(225m)
GC2	34-05.085N	137-50.362E	(285m)
GC3	34-36.684N	137-50.445E	(200m)
GC4	34-37.010N	137-57.024E	(87m)
GC5	34-37.021N	137-57.042E	(87m)

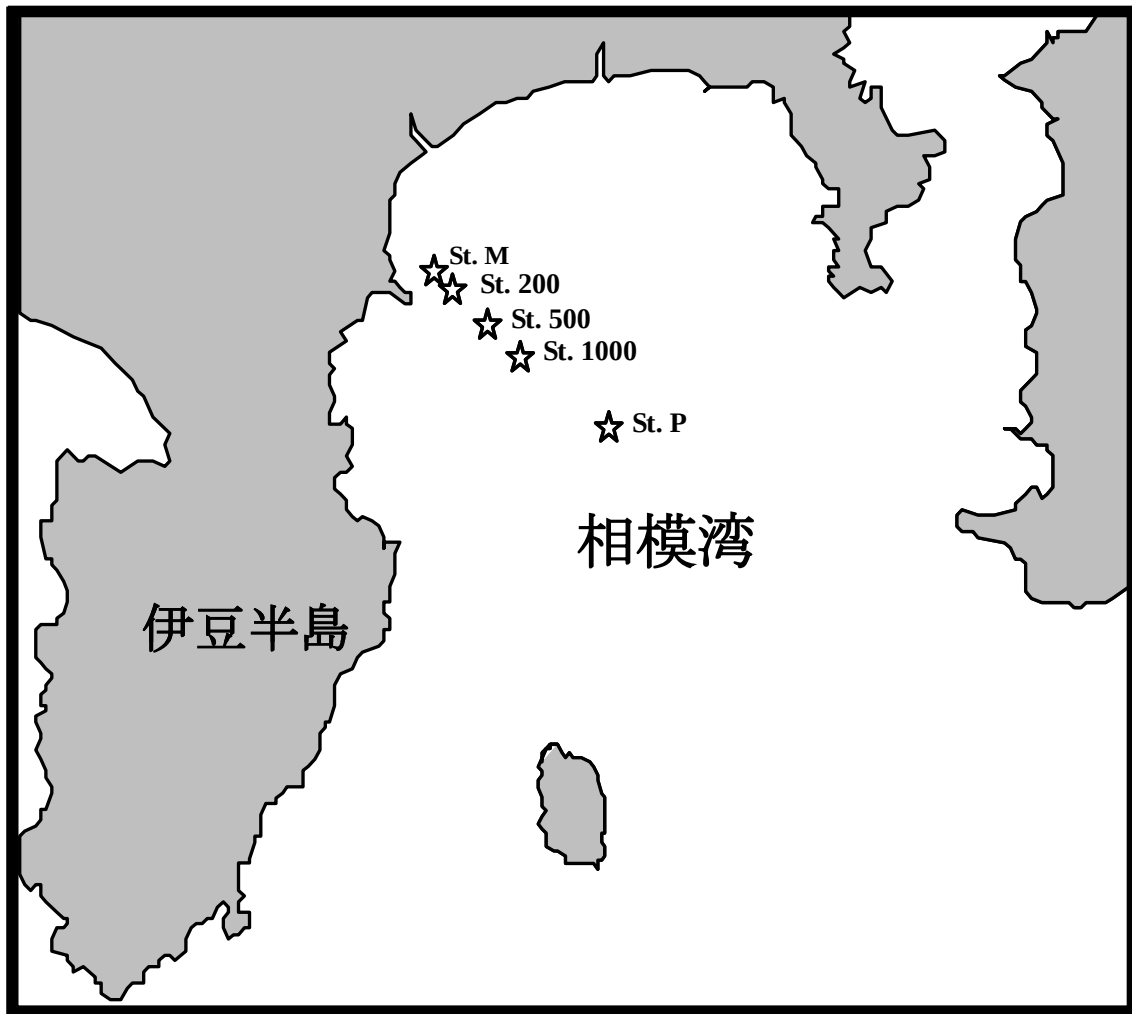
KT07-5 Leg1航海(堆積物グループ)
熊野灘 観測地点



- グラビティーコアラによる堆積物採取地点
- マルチプルコアラによる堆積物採取地点および
プランクトンネット実施地点

GC6	33-44.022N	136-05.078E	(92m)
GC7	33-43.094N	136-03.926E	(78m)
GC8	33-43.052N	136-03.999E	(87m)
GC9	33-41.054N	136-01.904E	(48m)
MC4&PN1	33-38.692N	136-15.150E	(1,870m)
MC5&PN2	33-35.326N	136-33.603E	(2,090m)

KT-07-5 Leg2 航海（相模湾グループ）



St. M	(35° 09' 49" N, 139° 10' 33" E)
St. 200	(35° 07' 45" N, 139° 12' 00" E)
St. 500	(35° 07' 00" N, 139° 12' 50" E)
St. 1000	(35° 05' 30" N, 139° 14' 15" E)
St. P	(35° 00' 00" N, 139° 20' 00" E)